

ZENERAL

HEAT

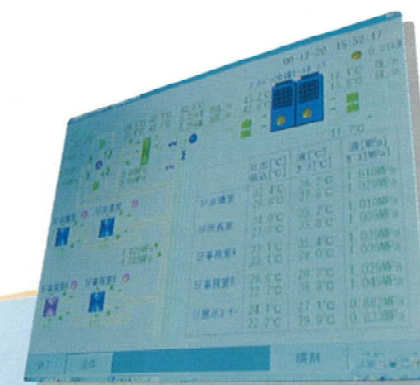
PUMP

THERMAL STRAGE SYSTEMS

運転制御・計測管理、電気料金管理など
24時間の中央監視に対応。

ZQ ゼネラルヒートポンプ工業株式会社

〒459-8001 名古屋市緑区大高町巳新田121
TEL (052) 624-6368 FAX (052) 624-6095
URL : <http://www.zeneral.co.jp/> E-Mail : daihyou@zeneral.co.jp



デマンドカット
機能

遠隔監視
機能

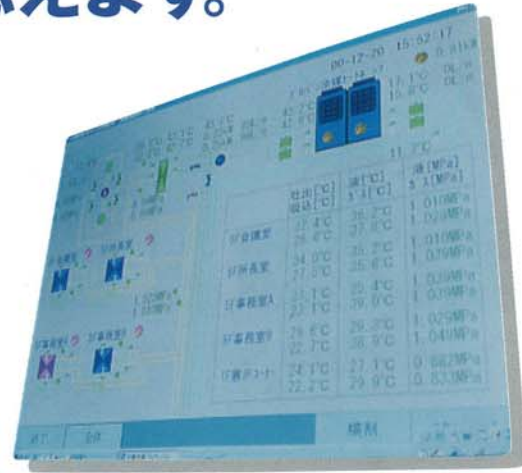
排熱回収型ヒートポンプシステム

ZQ ゼネラル 熱源監視システム

CRTが運転状況を表示。 迅速・的確な運転監理に応えます。

ZQゼネラル蓄熱式ヒートポンプ給湯・冷暖房機は、ヒートポンプに搭載したシーケンサーと外部パソコンを接続することで、通信管理システムが手軽に構築できます。

ソフトウェアは当社で開発した「ZEOS for Windows」(ゼネラル熱源監視システム「ゼオス」)を使用しています。現場の中央監視装置と当社の遠隔監視で全く同じものを用いていますから、情報のやり取りが容易にでき、熱源だけでなくその他の計装も含んだ様々な事態に即座に対応可能です。



通信管理システムならではの数々のメリット

●デマンドカット機能(オプション)

それぞれの施設における全電力の契約電力は、設定された電力使用量を超えると基本料金が上がってしまいます。そこで、使用電力を監視し、契約電力を超えそうときには、全電力に占める割合の多いヒートポンプの一部を一時的に停止することによりデマンドオーバーを防止、ランニングコストを削減します。一時的に電力使用のピークが大きくなる、電荷厨房を持つ施設などに最適です。

●中央管理で24時間の運転管理に対応。

入出力、温度、水位など、ヒートポンプ及び周辺機器の運転状態が常に把握できます。万一異常が予知されるとCRTに内容表示され、警報で知らせます。



●電気・水道料金の管理にも対応(オプション)。

電気使用量と料金、水道使用量と料金などの管理が可能です。

●遠隔監視にも対応可能(オプション)。

オプションによって、電話回線を利用した通信管理システムの構築ができます。遠方よりの運転状態、及びデータ収集などが可能です。



●点検・整備・保守サービスは総合メンテナンス契約。

必要に応じて、遠方通信管理システムにより当社サービスステーションに転送されたデータをもとに、点検・整備・保守サービスを行います。



●トラブル発生時もすばやく適切な対応が可能。

異常時には警報が出力され、CRTで確認でき、適切な診断と対応が可能になります。

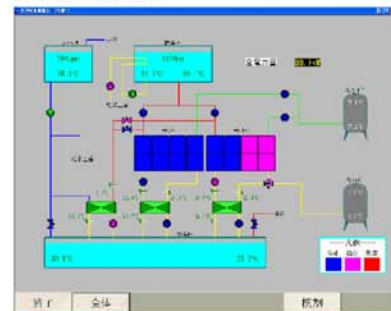


ZQゼネラルの「熱源監視システム」

Windows98/NT4.0/2000/XP対応

管理事務所に設置するパソコンで稼動するソフトウェアはWindows 98/NT4.0/2000/XPに対応します。メーカー側は現場ごとにインストールプログラムを作成し、当社側へ供給します。インストールは市販のソフトと同様な方法が可能です。(Setup.exeを実行し、メッセージに従って作業をすすめます)

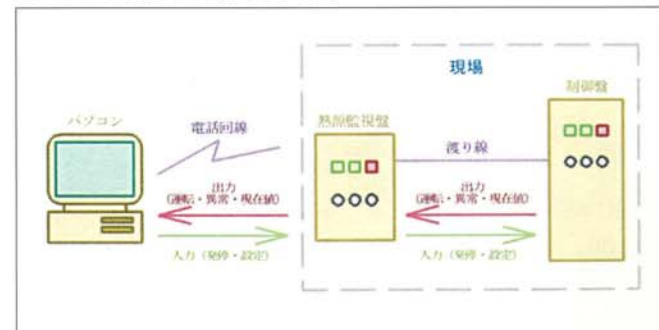
■熱源監視画面



監視・制御ができること

熱源監視装置はリレー接点のイン・アウト、アナログ値のイン・アウトができます。つまり、熱源機器の発停・運転状況・異常信号・現在アナログ値(温度、水位等)の監視、設定値の変更等が、ソフト上で可能です。

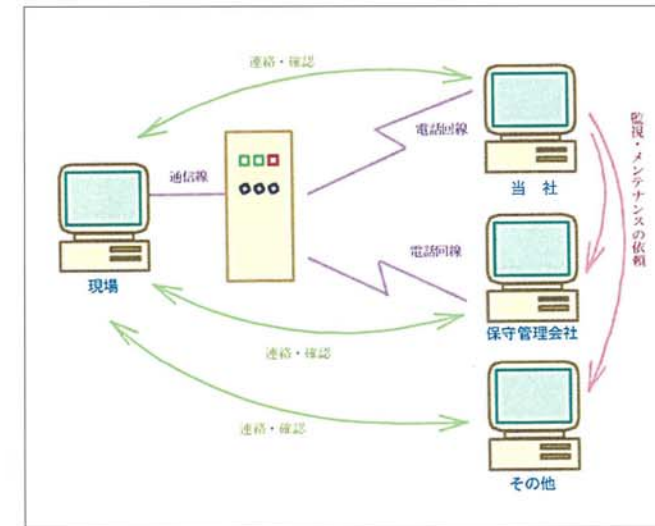
■パソコンが監視盤の代わりとなります



現地と遠方、その他の多方面で監視が可能

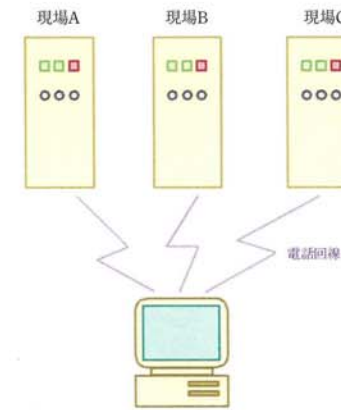
熱源設置施設内の事務所等に設置する中央監視装置と当社に設置する遠隔監視装置は同じ監視画面です。また、保守管理会社でも同じ画面で遠隔監視を行います。これによってお客様と当社、保守管理会社、その他すべて同じ画面になるので、情報のやり取りがスムーズにでき、メンテナンス等に即時対応が可能です。

■現場・当社・保守管理会社・その他で同じ監視画面



安価かつ高性能

監視モニタは専用のハードウェアを用いずに市販のパソコンを使用。また、同じ監視パソコンに各メーカーの監視ソフトがインストールでき、それぞれの現場の監視が最低1台のパソコンで可能です。近頃のパソコン性能の革新は急激であり、ワークステーション級の速度がパソコンで得られるようになっており、OSは世界でもっとも普及しているWindowsなので各種開発ツールが充実。高速で高性能な監視が期待できます。



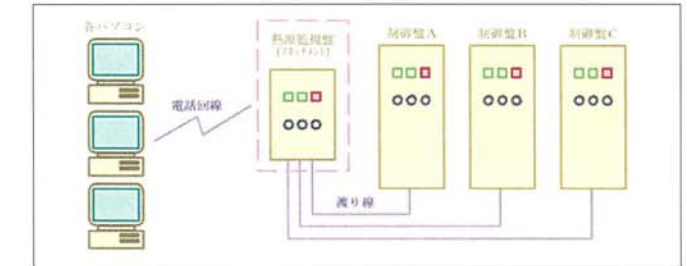
■1台のパソコンですべての現場の監視が可能



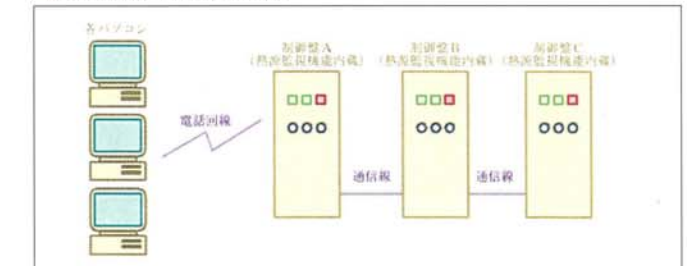
熱源監視アタッチメント・熱源監視盤

各種制御盤との情報のやりとりの方法は、熱源監視盤(アタッチメント)を設置し、各制御盤に渡り線をつなげることによって行います。アタッチメントの制御用のソフトウェアはメーカーが支給します。または、熱源監視機能内蔵制御盤を設けて、制御・監視するデータのすべてが扱えるようにします。

■熱源監視盤アタッチメント方式



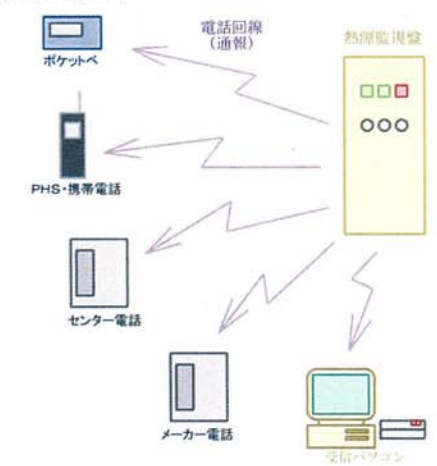
■熱源監視機能内蔵制御方式



電話回線自動警報通知

設備に異常があったときに、その現場名と故障箇所が音声またはデジタル情報としてセンターやメーカー、携帯電話に自動的に通報されます。また、プリントアウトも可能です。

■電話回線自動警報通知



携帯電話で現場の監視が可能

携帯電話とモデムカード(ユニット)によって、ノートパソコンを監視モニタとして、携帯電話経由でも現場との通信が可能です。

■携帯電話経由で現場の監視が可能

